



石狩浜海浜植物保護センター通信 JUNE 2022

# はまぼうふう

石狩浜海浜植物保護センターは4月29日に22年目の開館を迎えました。

今年は記録的な降雪が続きましたが、春になると海浜植物は例年どおり姿を見せてくれました。

もうすぐ海浜植物の見ごろシーズンです。

普段海水浴のイメージが多い石狩浜ですが、海浜植物を見に足を運んでみるのはいかがでしょうか？

## 今月のトピック～イソスミレ調査～

石狩浜には海浜植物等保護地区があります。そこは、海浜植物をはじめとする石狩浜の動植物を保全する目的で定められました。その保護地区で、今年の4月に絶滅危惧種であるイソスミレの調査をしました。イソスミレは石狩浜が北限であると言われており、石狩浜を代表する海浜植物のひとつです。今回保護地区の中でイソスミレの咲いている時期に合わせて、どのような場所に・どんな植物と生育しているか・花は咲いているかなどを見て回りました。イソスミレが生育できる環境はたくさんあるわけではありません。これから先、内陸性の植物が増えると姿を消してしまうこともあります。その指標となるように、今年は現状を見て、場所を記録しました。今後、イソスミレがどうなっていくか引き続き見ていきます。



保護区のイソスミレ(大株)



保護区のイソスミレ(小株)



保護区内の調査地

## 観察園・ハマナス再生園 NOW☆

保護センターの観察園は今年雪解けが遅く、例年は4月下旬には花が咲いていたイソスミレも5月に入ってから開花となりました。その後はハマエンドウの鮮やかな紫色の花が咲きました。現在はハマナスが咲き、エソスカシユリも大きな花を咲かせています。ハマニガナもちらほら咲き始めました。ちょうど石狩浜の花がきれいな時期に向かっていきます。

一方、ハマナス再生園は、昨年度の秋に実験を兼ねて多くのハマナスを刈りました。そのおかげで観察園に比べると、枝は元気いっぱいですが、花はちょっと遅そうです。これから7月中旬ごろまで徐々に海浜植物は花の見ごろをむかえます。



①ハマハタザオ/②ハマエンドウ/③センダイハギ/④ゼンテイカ  
⑤ハマナス/⑥ハマニガナ/⑦エソスカシユリ/⑧イソスミレ

## 保護センターの活動(6・7月)

6月1日(水)～14日(火)  
環境ポスター展  
(石狩市民図書館)

6月9日(木)  
ハマナスHealthyタイム  
10時～12時  
(石狩浜海浜植物保護センターハマナス再生園)

6月11日(土)  
第10回はまなすフェスティバル  
10時～14時  
(石狩浜海浜植物保護センター)

7月14日(木)  
ハマナスHealthyタイム  
10時～12時  
(石狩浜海浜植物保護センターハマナス再生園)

※開催内容など詳しくはホームページをご確認ください♪

LOVE ISHIKARI COAST with HAMANASU

ハマナス咲く石狩海岸の自然を未来にーハマナス再生プロジェクトー

石狩浜海浜植物保護センター通信 はまぼうふうVol74 2022(令和4)年6月発行

編集・発行 石狩市環境市民部 石狩浜海浜植物保護センター

連絡先 ☎:0133-60-6107 FAX:0133-60-6146

✉:ihama@city.ishikari.hokkaido.jp

所在地 〒061-3372 石狩市弁天町48番1

開館日 4/29～11/3 10:00～16:00

休館日 火曜休館・祝日の場合は翌平日

ホームページ <https://www.city.ishikari.hokkaido.jp/site/kaihinsyokubutu/>

